



令和8年度

赤一中だより

No.6 令和8年9月1日
板橋区立赤塚第一中学校

【教育目標】誠実 自主 健康

誰もが幸せを感じられる学期に

2学期が始まりました。長い夏休みが明け、校内にお子様たちの笑顔と元気な声が戻ってきました。学期の始めは、夏の疲れや環境の変化から、心身のバランスを崩しやすい時期でもあります。まずは少しずつ生活リズムを整え、ご家庭でもお子様の小さな変化に耳を傾けていただければ幸いです。行事が多く実り豊かと言われる2学期は、お子様が大きく成長する絶好の機会です。目標に向かって学級や学年で力を合わせる経験は、自信と絆を深め、小さな挑戦の積み重ねが、大きな成長へと繋がります。一人ひとりが互いに認め合い高め合える「誰もが幸せを感じられる学期」となるよう、引き続きご家庭と連携を図りながら教職員一同取り組んでまいります。

7月に実施した学校評価です。学校では、1学期お子様を支援・指導してきた項目に関して、学校評価を行いました。生徒の授業評価に関しては、生徒は授業を担当している教員一人ずつの授業に評価していますので、下の表の授業に関する数値は全教員分を集約したものとなっています。

3：よくあてはまる	2：ほとんどあてはまる	1：少しあてはまる	0：あてはまらない	平均	4	3	2	1	0
一人一台端末等のICTを活用した授業を行っている	生徒	1.67		31.2	26.8	19.5	22.5		
授業のめあてを毎時間示している	生徒	2.31		57.1	24.4	10.8	7.8		
授業の流れを毎時間示している	生徒	2.28		50.3	32.2	12.0	5.4		
分かったことや分からなかったことを振り返り、次の学習につなげる指導している	生徒	2.22		46.1	35.2	13.3	5.3		
分かりやすい授業を行っている	生徒	2.38		55.6	30.4	9.9	4.0		
	保護者	2.31		52.3	33.8	6.2	7.7		
興味関心がもてる楽しい授業を行っている	生徒	2.33		52.9	31.4	11.3	4.4		
	保護者	2.25		50.8	32.3	7.7	9.2		
基礎基本が身に付く授業を行っている	生徒	2.41		55.5	33.2	8.5	2.8		
	保護者	2.31		52.3	33.8	6.2	7.7		
課題や新しいことに気付く授業を行っている	生徒	2.27		46.8	37.4	12.1	3.7		
	保護者	2.06		40.0	35.4	15.4	9.2		
自分の考えをまとめる授業を行っている	生徒	2.20		45.6	34.6	14.4	5.4		
生徒の発言や活動の場を多く取り入れた授業を行っている	生徒	2.27		49.7	33.0	12.2	5.1		
	保護者	2.18		47.7	30.8	13.8	7.7		
分からないところを分かるまで教えている	生徒	2.22		45.6	35.7	14.0	4.7		
あなたは、誰にとっても安全、安心、幸せを感じられる学校になるように心掛けている	生徒	2.35		49.7	38.0	9.9	2.4		
あなたは、自他の命や思いやりの心を大切にしている	生徒	2.56		64.4	28.7	5.7	1.2		
	保護者	2.65		71.4	23.0	5.0	0.6		
あなたは、いじめはどんな理由があってもいけないことと思い、いじめが起こらないように意識して言動に気を付けている	生徒	2.53		62.6	29.3	6.7	1.4		
	保護者	2.78		80.7	17.4	0.6	1.2		
あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思う	生徒	2.14		41.2	37.8	14.7	6.3		
あなたは、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる	生徒	2.50		58.8	33.7	6.3	1.2		
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている	生徒	2.21		44.2	36.8	15.2	3.8		
あなたは、一人一人を尊重し、認め合い、励まし合い、支え合うように、意識して生活をしている	生徒	2.49		58.4	33.1	7.5	1.0		
	保護者	2.39		50.3	40.9	6.3	2.5		
あなたには、よいところがあると思う	生徒	2.11		43.0	30.1	21.6	5.3		
先生はあなたのよいところを認めてくれている(褒めてくれる)と思う	生徒	2.27		46.7	36.4	13.9	3.0		
あなたは、人が困っているときは、進んで助けている	生徒	2.38		52.1	34.7	11.9	1.2		
あなたは、目標をもち、失敗を恐れずに挑戦している	生徒	2.11		38.6	37.8	19.2	4.4		
	保護者	1.82		26.7	34.8	32.3	6.2		
あなたは、委員会活動、係活動、当番活動、部活動などに積極的に取り組み、自分の力を伸ばすことができている	生徒	2.38		54.1	32.5	10.5	2.8		
	保護者	2.21		48.1	30.0	16.3	5.6		
あなたは、自分の好きや得意を伸ばそうとしている	生徒	2.59		67.3	25.3	6.3	1.2		
	保護者	2.29		51.6	29.8	14.3	4.3		
あなたは、自ら課題を見付け、考え、行動するようにしている	生徒	2.26		46.1	37.2	13.9	2.8		
	保護者	1.65		21.7	29.8	39.8	8.7		

あなたは、忘れ物がなく、事前の準備をして授業に臨んでいる	生徒	2.23		42.2	42.0	12.3	3.4
あなたは、授業のルールを守り、一時間一時間の授業を大切にしている（チャイム着席、授業態度等）	生徒	2.41		51.5	38.6	8.9	1.0
あなたは、学校生活のルールを守り、生活ができています	生徒	2.49		58.2	33.7	6.9	1.2
あなたは、授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している	生徒	2.28		47.3	36.2	13.9	2.6
あなたは、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる	生徒	2.32		46.9	39.0	12.9	1.2
あなたは、授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができている	生徒	2.27		46.3	37.2	14.1	2.4
あなたは、家で復習や宿題等の学習を週10時間以上やっている（4:10時間以上 3:8時間以上 2:6時間以上 1:3時間以上 0:3時間未満）	生徒	1.30	14.1	7.7	14.1	22.0	42.0
	保護者	1.79	14.3	22.4	15.5	23.6	24.2
あなたは、保健体育の授業、部活動、諸活動等を通して、体力が向上している	生徒	2.25		54.1	22.4	18.0	5.5
	保護者	1.79		29.4	31.3	28.1	11.3
あなたは、家庭科での食育や毎日の給食 NEWS や給食だよりを読んで、食材への理解を深めている	生徒	1.87		34.3	29.1	25.9	10.7
	保護者	1.66		24.2	28.6	36.0	11.2
あなたは、読書習慣（毎朝10分間の読書等）が身に付いている	生徒	1.69		33.1	24.2	21.0	21.6
	保護者	1.15		13.0	22.4	31.1	33.5
あなたは、電子図書を活用している	生徒	0.93		16.0	15.6	13.7	54.7
	保護者	0.39		3.1	6.2	16.8	73.9
あなたは、進路について学び、考えている	生徒	1.92		36.8	28.1	25.5	9.7
	保護者	1.57		24.4	19.4	45.0	11.3
あなたは、情報モラル（ネット犯罪やネットいじめ防止、SNSルールなど）を守って生活している	生徒	2.55		67.1	24.8	4.4	3.6
	保護者	2.28		46.6	36.0	16.1	1.2
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）0:3時間以上 1:2時間以上3時間未満 2:1時間以上2時間未満 3:1時間未満	生徒	1.36		22.0	23.8	21.8	32.3
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯型のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。0:3時間以上 1:2時間以上3時間未満 2:1時間以上2時間未満 3:1時間未満	生徒	1.55		28.1	25.7	19.0	27.3
学校は、安全面、防犯面、衛生面を配慮している	生徒	2.47		55.6	37.8	5.3	1.4
	保護者	2.16		36.3	46.3	15.0	2.5
学校は、困りごとや不安がある時に、相談ポスト、先生、学校にいる大人、スクールカウンセラー等にいつでも相談できる	生徒	2.09		42.6	33.5	14.5	9.3
学校は、面談の機会をもち、教員やカウンセラーに相談しやすい環境をつくっている	保護者	2.12		36.0	44.1	16.1	3.7
生徒会や地域等が主催するボランティア活動に参加している	生徒	1.07		18.2	15.6	21.6	44.6
学校は、学校だより、学年だより、すぐる、ホームページ、クラスルームなどで学校の様子を保護者や地域に伝えている	保護者	2.38		53.4	31.1	15.5	0.0

【学校評価を受けて2学期継続重点項目】

1 豊かな心の育成 共感的な人間関係づくり

- (1) 「いじめ（相手が心身の苦痛を感じている行為）はいかなる理由があっても絶対にいけないことである」という意識を高めることができるように日頃から声掛けや授業で指導をさらに徹底する
- (2) 自他の考えが尊重され、互いに認め合い、高め合える人間関係づくり、学級・学年づくりを継続する
- (3) 失敗を恐れず挑戦できる心をさらに育成する
- (4) 「好き」や「得意」を伸ばし、自己肯定感を高められるように、支援・指導する

2 確かな学力の定着・向上

- (1) 一人一台端末を効果的に活用する
- (2) 気付きのある「問い」を設定し、「個－グループ・ペア－個」と自分の考えを深められるような授業展開にする
- (3) 自分の考えを根拠を基に論理的に相手に伝えられるような活動を多く設定する
- (4) 家庭学習習慣及び読書習慣を身に付けるよう指導する
- (5) 自己選択、自己決定できる活動の場を設定し、自己調整力を身に付ける

3 食育指導

毎日の給食NEWSや毎月の給食だよりを通じて、食材への理解を深められるように継続指導する

4 相談環境の整備、居場所As I sルームの整備

夏季休業中に、相談室やAs I sルームを利用しやすいように、武道場前のドアを電子錠にしました。

全国学力調査の結果と授業改善について

【生徒の学習状況や課題】

3教科共通することは、基礎、基本は身に付いているので、基礎問題は解けているが、「根拠（理由）やプロセスを説明・記述すること」「長文記述や説明文を諦めること」「複数の条件やデータを同時に整理して判断すること」に弱さが見られます。

○問題解決に向けて論理的に考えたり、自分の意見や考えを根拠をもとに論理的に説明したり、文章で書いたりすることが苦手な生徒が多い。

○粘り強く長文を読み進めることが苦手な生徒が多い。

【授業改善】

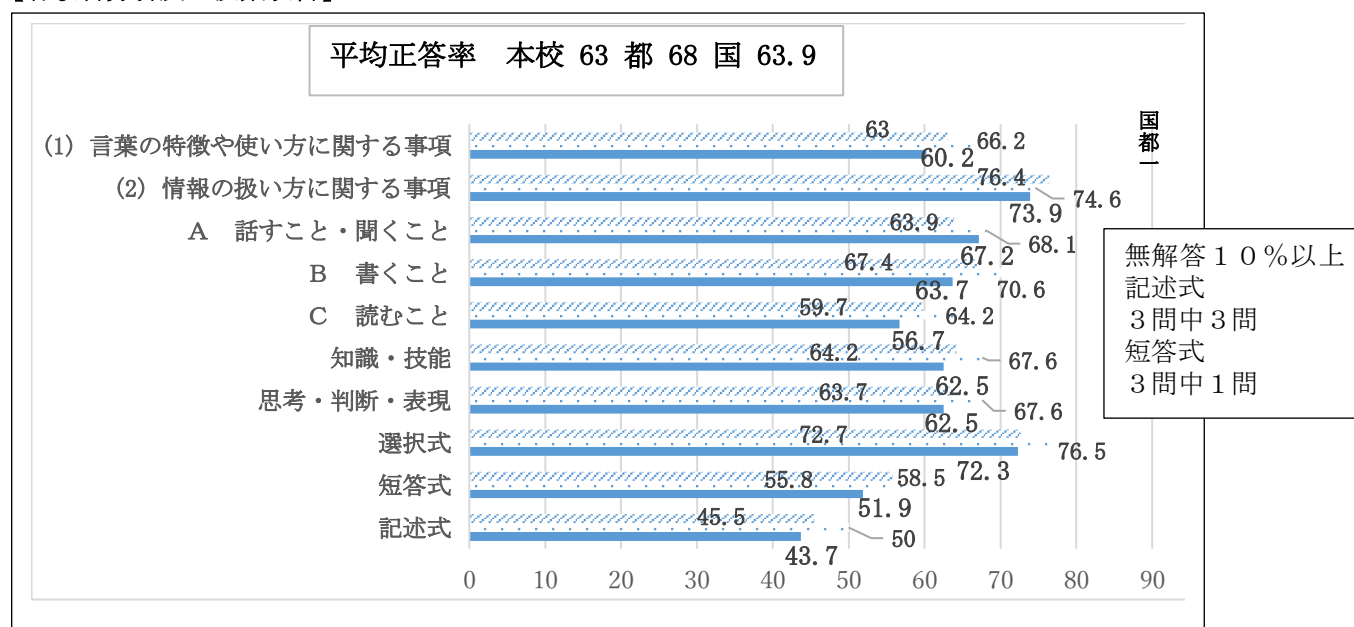
○気付きのある授業を行い、生徒一人ひとりが考え、グループで互いの意見を出し、考えを共有しながら考えを深め、深い学びにつなげる活動を設定する。

○自分の考えを根拠や理由をもとに、論理的に説明できる場面を多く設定する。

○本時のめあてがどの程度達成できたかの振り返りはできているが、何が課題でどのように学習を進めていけばよいのか等の自己決定力や自己調整力を身に付けることができるように振り返りの視点を明確にする。

○スタンダードSの取組や振り返りの視点を明確にした振り返り、学び方に関する他の生徒の考えの共有等を行い、指導を行っていく。

【各教科分析及び授業改善】



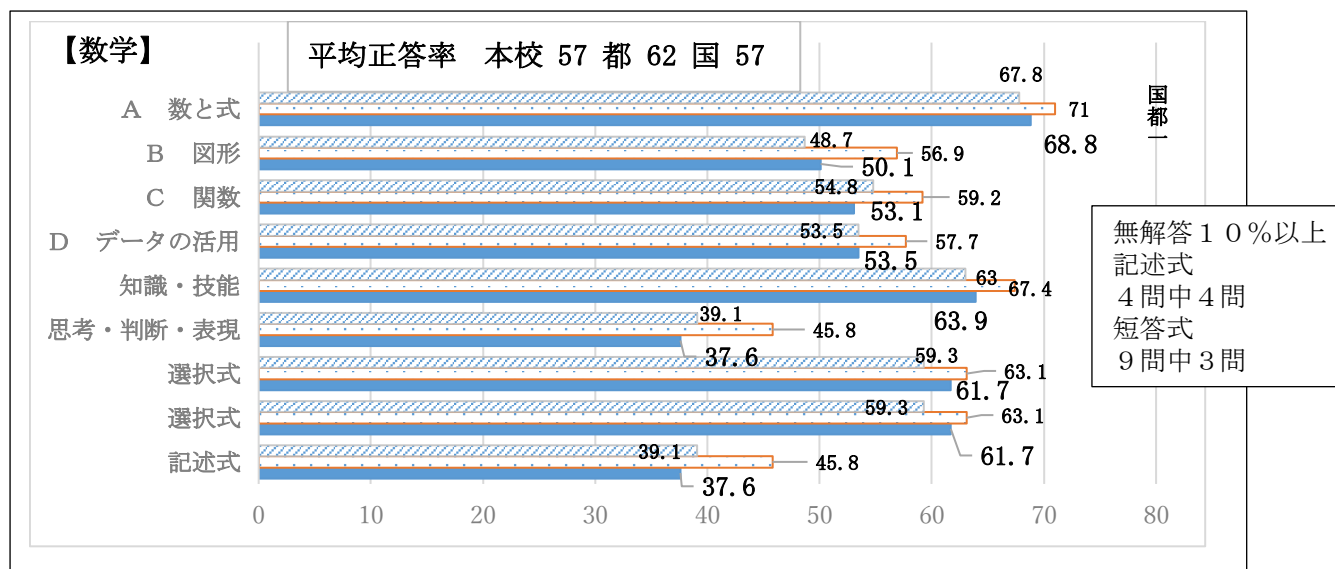
【分析】

本校の全体平均正答率は全国平均とはほぼ同等ではあるものの、都平均を下回る結果となりました。特に、「話すこと・聞くこと」に関する領域（話し合いのまとめ）に関する問題では全国平均を上回り本校生徒の強みであることが見られますが、一方で「読むこと」に関する領域（文章構造の把握）や、語彙・漢字活用能力（実際の文章内における単語の効果の読み取り）については、東京都・全国を下回り課題として捉えられます。さらには、記述式問題においては無解答率の高さが目立つことも大きな課題です。

【授業改善】

漢字や語彙を暗記するだけでなく、実際の文章の中でどのように使われているのかを考え、授業内での小テストで身に付けていく必要があります。また、構造的読解力を身に付けるために、授業内での文章構造把握や、各段落の担う役割について正確に捉える練習を重ねる授業を行っていきます。

また、無解答率が目立った記述式問題については、書き方の「型」を示しながら、根拠を示し自身の主張につなげる練習を授業内で繰り返すことで、生徒が自信をもって記述問題に取り組めることをめざします。



【分析】

本校の数学の平均正答率は 57%で、全国の平均と同程度でした。一方で、東京都の平均と比較するとやや課題が見られました。結果からは、基礎的・基本的な知識や技能は概ね身に付いているものの、それらを活用して考えたり、説明したりする力については、さらに伸ばしていく必要があることが分かりました。また、記述式の無解答率も高い傾向にありました。

【授業改善】

数学的な見方・考え方を働かせながら、生徒が課題に対して自力で考え、自分の考えを交流・比較し、根拠を基に説明する活動を取り入れることで、理解を深める授業を展開していきます。また、習熟度や学習状況に応じて問題や課題を自己選択し、自分に合った方法やペースで学習を進める場面を設定することで、主体的に自己調整を図りながら学習に取り組む態度を育成していきます。生徒一人ひとりの学習状況やつまづきを早期に把握し、それぞれの理解度に応じたスモールステップでの指導を行うことで、基礎・基本の確実な定着を図っていきます。

英語	平均正答数 7 問中	聞くこと 2 問中	読むこと・書くこと 5 問中
本校	3.6	1.1	2.5
都	4.3	1.3	2.9
全国	3.7	1.2	2.5

【分析】

本校の英語の平均正答数は 3.6 で、全国の平均と同程度でした。一方で、東京都の平均と比較すると課題が見られました。中でも、「書く」領域の自由記述・まとまりのある記述の問題の正答率が低いこと、無解答率が高いことが課題です。本文の内容を踏まえつつ、自分の言葉で意見と理由を表現する力に課題があります。

【授業改善】

「聞く」領域の対策として、問いを先に確認し、誰がどこで何をするかなどのポイントを事前に把握してから音声を聞いたり、重要な固有名詞、数字、場所、時制を表すキーワードをメモしたりしながら聞く活動を取り入れ、複数条件を整理できる力を身に付けられるようにします。

「書く」領域の対策として、意見や理由を表現できるように、書き出しの例や基本パターン(I think that ~/First~/For example~など)を提示したり、知っている単語を使って短い文章でも表現できるよう活動を取り入れたりしながら、書く力を身に付けられるようにします。

★生徒の活躍★

陸上部

足立中学校陸上競技選手権大会 男子中学共通 走高跳 第8位 7年